



facebookページ開設中! 「いいね!」を押してください。

アクティブラーニング1、2年生共同「保育実習」「教育実習」を通してー

## izumi NEWS Vol.22

和泉短期大学 広報渉外ユニット

発行責任者 理事長 深町 正信

〒252-5222 神奈川県相模原市中央区青葉2-2-1

TEL.042-754-1133 (代表)

URL.http://www.izumi-c.ac.jp

## — 目次 — CONTENTS

**特集** 新入生に聞きました「和泉の学生生活」…………… 2

|                    |                   |   |
|--------------------|-------------------|---|
| <b>izumi TOPIC</b> | ●実習を通して学んだこと…………… | 3 |
|                    | ●アクティブラーニング……………  | 4 |
|                    | ●2013年度決算書概要…………… | 6 |
|                    | ●2014年度予算書概要…………… | 6 |
|                    | ●新任教職員紹介……………     | 8 |

# 新生に聞きました「和泉の学生生活」

島森 美咲(都立町田総合高校出身)



## Q1. なぜ和泉で学ぼうと思ったのですか。

先輩方がいつも明るく話しかけてくれて、とてもよい印象を持ちました。私は和泉のオープンキャンパスに7回来たので、顔なども覚えてくれる方もいて、気軽に話しかけてくれました。先生方や学生が関わる姿を見て親しみやすさを感じたので和泉を選びました。

## Q2. 保育を進路に選んだ理由を教えてください。

私が保育士になりたいと思ったのは、中学2年生のときです。職場体験で保育園に行った時、私は初めてまともに子どもと関わりました。私は一人っ子なので、小さい子の世話などをしたのは初めてでした。けれども子どもたちは「先生、先生」と沢山話しかけてくれました。また自分にはなかった知識や発想も子どもから学べることもあり、子どもと共に自分も成長していけると思い保育の道に進もうと思いました。

## Q3. 和泉短期大学生としての学びについて伺います。資格を取る為の勉強なので予想以上に忙しいと思いましたが。

和泉に入ってから3ヶ月がたちましたが、前期は予想以上に忙しかったです。一つの課題が終わったらまた一つ、また授業のノート作りなどやることが尽きませんでした。「いつになれば終わるん

だろう」と何度も思いましたが、自分の夢を叶えるためだと思うと苦ではありませんでした。分からない時は友達に聞いたり、周りの友達に支えられ、乗り越えられたと思っています。

## Q4. 学生生活で授業以外に関わっている活動などありますか。

休みの日は毎週ではないですが、地域のボランティアなどに参加しています。町内会のボランティアなどにも参加しているので、沢山の子どもと関わっています。一人一人違う個性をもっている子どもたちへの関わり方なども学べるので、とてもよい機会だと思っています。今後も、沢山のボランティアに積極的に参加していきたいと思っています。

## Q5. 最後に和泉全体の印象を教えてください。

入学してみても印象は同じでした。先生方や先輩たちも関わりやすい人ばかりで、毎日楽しく過ごしています。先輩方とグループミーティングでお会いしたときも、分からないことや、実習のことなど色々話してくれました。また他のグループの人とも関わられるので、色々な人のコミュニケーションもとれると思います。和泉には同じ進路に向かっていく人が沢山いるので、周りの友達と共に自分は大きく成長できると思いました。

亀山 紫穂(県立相模田名高校出身)



## Q1. なぜ和泉で学ぼうと思ったのですか。

私が和泉を選んだ一番の理由は、母が和泉に通っており、母のような保育士になりたいと思い、和泉の入学を決めました。当時の授業の雰囲気、実習の様子など、色々な話を聞いていく中で和泉に興味を持ち始めました。

## Q2. 保育を進路に選んだ理由を教えてください。

私は幼い頃から、保育者に憧れを抱いていました。幼稚園に通っていた頃「大きくなったら、幼稚園の先生になる!」と言い出してからずっと私の将来の夢は保育者でした。高校生になり真剣に将来について考えていく中で、私が一番自分らしくいられる職業を考えると、改めて保育者を目指すようになりました。また、身近な子どもたちと触れ合う中で、もっと専門的に子どもたちの成長に携わっていききたいと思い、保育者を目指すようになりました。

## Q3. 和泉短期大学生としての学びについて伺います。資格を取る為の勉強なので予想以上に忙しいと思いましたが。

入学当時は、とても忙しく思いました。しかし、今はその生活にも

慣れ、一週間がとても早く感じます。和泉の授業は先生方の工夫もあり、どの科目も楽しく学べます。今までとは違った視点で周りの環境を見るようになり、もっと多くのことを学びたいと思うようになりました。

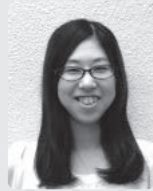
## Q4. 学生生活で授業以外に関わっている活動などありますか。

私は、オープンキャンパスのスタッフをしています。私が高校生のとき、オープンキャンパスに参加し、先輩方と触れ合う機会があったことが、とても嬉しく思いました。私自身もいろいろな高校生とお話をして和泉の良いところを、たくさん教えてあげたいと思っています。

## Q5. 最後に和泉全体の印象を教えてください。

和泉はとてもアットホームな学校です。学生同士はもちろんですが、先生方との交流の場がたくさんあるので、相談ごとなども気軽にできる場所が一番いいと思います。和泉のそんな雰囲気が私は大好きです!!

藤岡 友紀(県立相模原総合高校出身)



## Q1. なぜ和泉で学ぼうと思ったのですか。

和泉でのオープンキャンパスやプレレクに参加して雰囲気がとても良く、自分に合っている学校だと思ったからです。

## Q2. 保育を進路に選んだ理由を教えてください。

年の離れた妹の面倒をみたり、遊んだりするのが毎日楽しく、保育園にお迎えに行ったり、運動会やバザーに行ったりしました。保育士の方は子どもと活動をしている時とても楽しそうでした。その姿をみて私も保育士になりたいと思いました。

## Q3. 和泉短期大学生としての学びについて伺います。資格を取る為の勉強なので予想以上に忙しいと思いましたが。

正直なことを言うと、とても忙しいです。専門的な用語や初めて学ぶことばかりなので、難しいです。ですが、「今日は何んなこと

が学べるのかな」と、毎日授業の内容が楽しみです。もっとたくさん新しいことを学びたいと思います。

## Q4. 学生生活で授業以外に関わっている活動などありますか。

いずみ祭委員をやっています。まだ活動はしてないのでわかりませんが、いずみ祭を盛り上げていけるようにみんなで協力して頑張りたいと思います。

## Q5. 最後に和泉全体の印象を教えてください。

授業や課題、レポートなどやるのがたくさんありとても忙しいです。そのおかげで入学前に比べると、どれもスムーズにバランスよく行うことができるようになりました。保育の現場で必要な様々な力が自然と身に付いてきていると思います。

# 実習を通して学んだこと

高橋 あずさ  
(児童福祉学科2年 都立片倉高校出身)



保育所実習で子どもとの距離感の大切さを学びました。実習では遊んでいる子どもたちに積極的に関わる事だけが大事だと思込んでいたのですが、子どもには子どもならではの遊びのルールがあり、その遊びを邪魔しないように距離をおいて見守る関わり方もあるという事を学びました。喧嘩やトラブルにおいても、子ども同士で解決できるまで見守る時もあれば保育者としてトラブルを通し相手の気持ちに気付けるように間に入って話をするという関わり方もある事に気が付きました。近すぎると分からない事、読み取ることでできない子どもの気持ちもあるのだという事を学びました。この実習で子どもと関わる際の距離感を学び、吸収するものが多かったのが今後に活かしていきたいと思っています。

篠 静雅  
(児童福祉学科2年 都立町田総合高校出身)



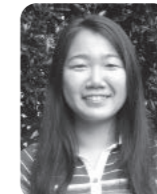
幼稚園実習を通して「保育者の関わりが子どもに大きな影響を与える」ということを学びました。クラスによって雰囲気の違い、その要因の一つに担任の先生があると感じました。保育者の声のかけ方が子どもたちに与える影響が大きく、話し方や友達との遊びのなかの会話などで真似ている光景が見られました。そのため実習生の私も言葉遣いに気をつけました。そして子どもたちが混乱しないよう、できるだけ担任の先生に近くなるようにし、先生の話し方などに注目して実習を行いました。ただ、子どもたちも、先生と私の違いを感じており、私が声をかけても聞いてくれないこともあり、改めて子どもたちとの信頼関係が必要なのだと感じました。そして子どもにこれほどの影響を与える保育者という仕事に魅力と奥深さ、責任感を感じ、より深く学んでいきたいと思いました。

市田 陽奈子  
(児童福祉学科2年 県立麻生高校出身)



児童養護施設で実習を行いました。子どもたちにとって施設は家なので、幼稚園や外ではきちんと自分で出来るのだからなと思うことも家に帰ると「やってやって」と甘えたり、子どもたちの甘えをどこまで受け入れて良いのかということに悩まされました。また、片づけや明日の用意など物事を促す際に職員とは違い「お姉さんがやってよ」となかなか聞いてくれないこともありました。そこで子どもたちに対する職員の方々の関わり方を観察することで、生活の中に歌を多く取り入れたり、自閉症の子どももいたのでペアレントトレーニングを教えて頂いたりして様々なコミュニケーションの方法を学ぶことができました。実際に自分なりに考えて実践したところ、上手いかなかったこともありましたが上手いことの方が多く、とても充実した実習生活を送ることができました。この学びを今後に活かしていきたいと思っています。

鈴木 朝子  
(介護福祉専攻科 光明学園相模原高校出身)



介護老人保健施設で6日間、コミュニケーションに重点を置き実習を行いました。その中で学んだのは、非言語コミュニケーション、受容や傾聴の大切さです。なかなか心を開いてくださらない方も、体に触れながら傾聴することで、話し始めた時には見られなかった不安な気持ちなどを少しずつ表していました。利用者さんは職員や実習生の行動や態度をよく感じています。利用者さんの心を開きたい、本当に求めているものを知りたいと思う時には、自ら心を開いてかかわることが大切だと思いました。また、専門職としてコミュニケーションをとるということはただ楽しく話すだけでなく、利用者さんの健康状態や心理状態も同時に把握する重要な意味があると知りました。この実習を通して見つかった沢山の課題をさらに学校での学びと照らし合わせ、次回の実習に繋げていきたいです。

## 第49回全国私立短期大学体育大会参加 第4回結団・ユニフォーム贈呈式を行いました

7月23日(水)、和泉クラーク・ホールにて、教員、職員、在学生、大会に臨む各サークルの選手が参加して、第49回全国私立短期大学体育大会参加結団・ユニフォーム贈呈式が行われました。

今年度は、女子バドミントン、女子バスケットボール、男子バスケットボールの3競技に参加します。式では深町正信理事長から激励の言葉があり、選手を代表し森和司(2年生)バスケットボールサークル部長が宣誓を行いました。そして大下聖治学生部長から参加サークルにユニフォームが贈呈され、後援会、同窓会から激励の品が贈呈されました。

昨年は男子バドミントンシングルスで坂部俊太君が2位になる活躍をしました。今回も、選手の皆さんの活躍をお祈りします。



### 全国私立短期大体育大会日程

|    |             |            |
|----|-------------|------------|
| 9月 | 1日(月)       | 開会式        |
|    | 2日(火)~3日(水) | 競技         |
|    | 4日(木)       | 競技・表彰式・閉会式 |

## 神奈川県立相模原中央支援学校 「あそびの広場」に参加しました

2014年7月29日(火)相模原中央支援学校「あそびの広場」に本学ボランティアサークルの1年生11名が参加しました。当日は、全体コーナーで手遊びやアンパンマン体操、マルモリ体操などを発表しました。また、体験コーナーでは絵本の読み聞かせを行いました。



松尾 桃佳  
児童福祉学科(県立相模原高校出身)

ボランティアサークルの1年生みんなで参加させて頂きました。本番2ヶ月前から定期的に集まり練習を重ね準備をしてきました。そして本番では私たちが登場した途端に、拍手をもらったり、楽しく踊ることが出来ました。たとえ障がいを持っていても、みんなで楽しく踊れたこと、そこには沢山の笑顔があふれていることを知りました。

ボランティアサークルの仲間と準備したこと、そして子どもたちと楽しく踊れたこと…皆で行うことが出来たことを誇りに思います。沢山の人の輪を感じることができ、今後自分の一生の宝物として様々なことに挑戦していきたいと思える良い活動となりました。

## アクティブラーニング！ —1. 2年生共同「保育実習」「教育実習」を通して—

実習・ボランティアセンター長 教授 松浦 浩樹

本学では、現場経験豊かな教員からの専門的な学びを大切に考えています。しかしそれだけでは、受動的な「勉強」になりがちです。自ら主体的に、継続的に学ぶ姿勢を育成するために、そして短大でありながら、先輩—後輩のよりよい関係をつくるために、実習授業のカリキュラムを変更し、共に学び合う共同体作りをめざし、アクティブラーニングを取り入れています。

実習実施に必要な知識やコツ、事前の準備学習や自習の必要性など、具体的に後輩に伝えるために、先輩2年生は、自分のこれまでを振り返り、後輩に役立つ知恵を授けるために前もって準備します。

1年生は身近な先輩の取り組みや失敗談に耳を傾け、今後の学習計画を再構築します。どの学生も、なぜだか生き生きしています!!!



## キャリアデザインI

### 「デートDV予防ワークショップ」を開講

5月26日(月)のキャリアデザインIの授業で、NPO法人「エンパワメントかながわ」の皆様にお越しいただき、「デートDV予防ワークショップ」を開講しました。



本学では、この時期に毎年1年生を対象に授業としてワークショップを実施しています。毎年度継続して行っているのは本学だけだそうです。

また、当日はNHK Eテレ「オトナへのトビラTV」の取材を受け、「デートDV予防ワークショップ」の撮影と、学生へのインタビューが行われ、2014年7月10日(木)19:25~19:54(NHK Eテレ)に放映されました。

「エンパワメントかながわ」の皆様ご協力ありがとうございました。

## キャリアデザインB

### 「卒業生を招いての就職懇談会」と各協会からの就職説明会を開催しました

6月16日(月)のキャリアデザインBの授業は「卒業生を招いての就職懇談会」が実施され、公立保育所、私立保育所、私立幼稚園、児童養護施設に勤務されている卒業生をお招きして、就職活動や現在の仕事について講演していただきました。



同日は、卒業生の講演と並行して、横浜市私立保育園園長会加盟園から園長先生と横浜市子ども青少年局子育て支援部から職員の方、横浜市幼稚園協会からも3名の園長先生にお越しいただき、保育所・幼稚園への就職についての説明会を行いました。

## 第9回おもちゃインストラクター養成講座が開催されます

8月28日(木)~29日(金)の2日間、第9回おもちゃインストラクター養成講座が開催されます。日本グッド・トイ委員会から派遣して頂いた、おもちゃコンサルタントマスターの山口裕美子先生にご指導頂き、受講した学生に「おもちゃインストラクター認定証」が授与されます。手作りおもちゃの技術を体得するとともに、世界のおもちゃ文化を知り、日本のおもちゃの現状とその役割を楽しく学びます。



## 2014年度第1回和泉プレカレッジを開催しました

6月14日(土)本学にて相模原市内の将来、保育者を目指す高校3年生63名を対象とした公開セミナー「和泉プレカレッジ」を開催しました。

当日は河合高鋭専任講師による「ことばを伝えることについて考えてみよう」、千葉仁非常勤講師による「ハンドベルについて 天使の響ハンドベルを奏でよう」の2講座を学びました。

次回は、相模原市内の将来、保育者を目指す高校2年生を対象に11月8日(土)に開催します。



## 夏期休業期間中の改修工事について

夏期休業期間中[7月31日(木)~9月6日(土)]に下記の通り改修工事及び点検等を実施します。ご迷惑をお掛けすることになりますが、ご理解とご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。 担当 施設ユニット

- |            |   |                 |  |
|------------|---|-----------------|--|
| <b>1号館</b> | 1. トイレ改修工事<br>2. 屋上防水更新他工事・屋上ルーフトレンドレン改修工事・サッシ周り他漏水止水工事<br>3. 階段ノンスリップタイヤ交換工事<br>4. ガス定期点検(1号館貯蔵庫、105、食堂)<br>5. 消毒(湯沸室1・2・3階、図書館、書庫1・2・3、105、食堂、管理員室、運転手控室) | <b>2号館(研究棟)</b> | 6. 屋上防水更新他工事                             |
|            |   | <b>3号館</b>      | 7. 1階 空調機械室スチールドア修理                      |
|            |   | <b>4号館</b>      | 8. 雨漏り修繕工事(全3箇所)<br>9. 2階 エアコン室外ユニット定期点検 |

## 第12回介護技術講習会を開催しました

5月24日(土)から6月1日(日)までの土曜、日曜日の4日間、第12回介護技術講習会を開催しました。この講座を修了すると介護福祉士の国家試験2次(実技)試験が免除されます。本学では1年に1回開催しています。修了式では、佐藤学長から一人一人に修了証が手渡されました。修了された皆様の国家試験合格をお祈り申し上げます。

### ●講習会終了後の受講生の感想

「時々医療的な話や実際に体験されたことをまじえて話して頂けてわかりやすく楽しかった。」「とてもわかりやすく親しみのある授業でした。」「先生方とても良かったです。」「開催時間が土・日と集中的で、前に教えて頂いた内容を忘れずにいれました。」

## 第3回(2014年度)介護福祉士国家試験筆記試験受験対策講座を実施します

9月13日(土)から、第3回介護福祉士国家試験筆記試験受験対策講座、全10講座を開催いたします。国家試験受験予定の方が受講予定です。今年度の受講申し込みは締め切りました。来年度も同様に開催する予定です。受講資格をお持ちの方は是非受講してください。

| 日程 | 時間        | 内容          |                                 |
|----|-----------|-------------|---------------------------------|
| 1  | 9月13日(土)  | 13:00~14:30 | ここからだのしくみ                       |
| 2  |           | 14:40~16:10 | 発達と老化の理解                        |
| 3  | 10月18日(土) | 13:00~14:30 | 介護の基本                           |
| 4  |           | 14:40~16:10 | 障がいの理解                          |
| 5  | 11月15日(土) | 10:40~12:10 | 人間の尊厳と自立                        |
| 6  |           | 13:00~14:30 | 社会の理解                           |
| 7  |           | 14:40~16:10 | 人間関係とコミュニケーション・コミュニケーション技術・介護過程 |
| 8  | 11月29日(土) | 13:00~14:30 | 生活支援技術                          |
| 9  |           | 14:40~16:10 | 認知症の理解                          |
| 10 | 12月13日(土) | 13:00~15:00 | 総合問題・受験の心構え                     |

問い合わせ 和泉短期大学 広報渉外ユニット TEL 042-754-1133

## 和泉短期大学後援会第7回総会が開催されました

和泉短期大学後援会 第7回総会が2014年5月31日(土)に開催されました。第1部は、2013年度事業報告決算、2014年度事業計画予算、役員改選が審議され承認されました。記念講演として宮坂覺氏(本法人理事)より、演題「中国における大学教育と日本語教育について」ご講演頂きました。



また、和泉短期大学関係団体、他団体(和泉短期大学同窓会・同父母会)との連携及び協力体制の確立を図り、様々な形で学生の支援活動を行う計画です。

## 2013年度の卒業生からの卒業記念品「説教台掛け」が贈呈されました

去る3月14日に卒業した2013年度卒業生からの卒業記念品「説教台掛け(紫色)」が贈呈されました。紫色は、待降節(アドベント)と四旬節(レント)に用います。



## 第48回いずみ祭開催

2014年10月25日(土)・26日(日)第48回いずみ祭を開催します。今年のテーマは「わくわくを届けよう~笑顔あふれるいずみ祭」です。いずみ祭最大のイベントであるサウンドコンテストは、土曜日の午前に1年生が、日曜日の午前に2年生が発表します。

また、健康測定コーナーや高校生向けの「入試相談コーナー」、後援会による「やきそば・フランクフルト」、グループ模擬店、青葉二丁目自治会による模擬店、同窓会主催の在学生・同窓生・教職員の交流スペース「いずみのひろっぱ」、父母会のお休み処「いずみ」と盛りだくさんです。卒業生の皆さまも懐かしの和泉に是非お越しください。

### 当日のスクールバスのご案内

相模大野駅 淵野辺駅 発 9:00・10:00・12:00





# 2014年度採用 新任教職員紹介

## 准教授 松山 洋平

今年度より和泉短期大学の一員となりました。数ヶ月経ちますが、学生と教職員とが創り出す明るく晴れやかな雰囲気の中で、充実した時を過ごさせて頂いております。私は、青山学院大学在学中に幼児教育に出会い、常に子どもを主体に考える保育という営みの面白さにのめり込みました。卒業後は幼稚園教諭として働きつつ大学院へ通うなど、保育実践と研究とを分離せず考えたいと思ってまいりました。保育者養成校に勤務してからは、2歳と4歳の子をもつ親としての子育て経験も加わり、自身の経験を基に分かりやすく実感をもった授業展開に努めています。激動の時代の中で活躍する保育者を養成すべく頑張っておりまいます。よろしくお願いたします。



## 広報渉外ユニット 菅原 千紘

7月より広報渉外ユニット職員として勤務させて頂いております。



私は大学を卒業後、営業として学校図書館の新設や改修、大学案内の制作などに携わってきました。前職時から和泉にはご縁があり、外部業者として和泉の学生さんを見てきました。他大学生も見てきましたが、目標に向かい精一杯励み打ち込む姿勢の素晴らしさは和泉の学生がナンバー1だと思っています。真摯で元気な皆さんが、和泉の最大の財産であり、魅力でもあります。和泉の魅力を高校生をはじめ、より多くの方々知ってもらうべく広報として精一杯努めていきます。どうぞよろしくお願いたします。

## 人事

### 法人

- 就任(2014.4.1)
  - 理事(任期4年) …………… 佐藤 守男
- 退任(2014.5.31)
  - 評議員 …………… 横山 英美子
  - 評議員 …………… 木村 治男
  - 評議員 …………… 山田 ひろみ
  - 評議員 …………… 菊池 寿香
  - 評議員 …………… 中村 順子
- 就任(任期2年)
  - 評議員 …………… 佐藤 守男(退職上)
  - 評議員 …………… 主橋 正文(退職上)
  - 評議員 …………… 秋山 信義(2014.6.1)
  - 評議員 …………… 小山田 小八郎(2014.6.1)
  - 評議員 …………… 川井 俊幸(2014.6.1)
  - 評議員 …………… 小久保 光世(2014.6.1)
  - 評議員 …………… 佐藤 蘭美(2014.6.1)
- 評議員 …………… ○鈴木 敏彦(2014.6.1)
- 評議員 …………… 須田 拓(2014.6.1)
- 評議員 …………… ○丹野 朋子(2014.6.1)
- 評議員 …………… 長尾 大(2014.6.1)
- 評議員 …………… ○中野 陽子(2014.6.1)
- 評議員 …………… ○長山 篤子(2014.6.1)
- 評議員 …………… 新美 臣江(2014.6.1)
- 評議員 …………… 平塚 豊(2014.6.1)
- 評議員 …………… 深町 和哉(2014.6.1)
- 評議員 …………… 細谷 政幸(2014.6.1)
- 評議員 …………… ○松浦 浩樹(2014.6.1)
- 評議員 …………… 松田 壯吾(2014.6.1)
- 評議員 …………… 宮本 和武(2014.6.1)
- 評議員 …………… ○森 三樹(2014.6.1)
- 評議員 …………… ○芳野 ハンナ(2014.6.1)

※○は新任

### 短期大学

- 退職(2014.3.31)
  - 伊藤 忠彦 …………… 学長(任期満了)
  - 渡辺 角男 …………… 経理・施設ユニットサブリーダー(定年)
- 就任(2014.4.1)
  - 佐藤 守男 …………… 学長(任期4年)
  - 大下 聖治 …………… 学生部長(任期1年)
- 採用(2014.4.1)
  - 伊藤 忠彦 …………… チャブレン、特任教授
  - 松山 洋平 …………… 准教授
  - 久保田 美沙子 …………… 助教(契約)
  - 池田 なつみ …………… 実習・ボランティアセンター実習助手(契約)
  - 菅原 千紘 …………… 広報渉外ユニット(契約)(2014.7.1)
- 昇任(2014.4.1)
  - 松浦 浩樹 …………… 教授
  - 佐藤 美紀 …………… 専任講師
  - 山本 正司 …………… 専任講師
- 異動(2014.4.1)
  - 栗林 直樹 …………… 施設ユニット(広報渉外ユニット兼施設ユニット)
- お慶び(誕生)
  - 穴井 康夫(教育・学習支援ユニット) …………… 長男 遥風(はるか)2014.1.29生
- お慶び(ご結婚)
  - 菅原 千紘(広報渉外ユニット) …………… 2014.7.28

## 訃報

- 故 鈴木 信江氏(佐藤 美紀 専攻科専任講師 御祖母 2013.9.28)
  - 故 杉山 馨氏(青木 誠 キャリアデザインセンター支援者 御岳父 2013.10.20)
  - 故 服部 伸枝氏(住澤 典子 キャリアデザインセンター支援者 御母堂 2014.5.16)
- 法人関係者一同、ご家族の上に慰めと平安がありますよう、衷心より深くお祈り申し上げます。

## IAMSCU(メソジスト教会関係学校国際協議会)

### 国際大会において 深町正信理事長に名誉褒賞が 授与されました

広島女学院において、5月24日(土)～28日(水) IAMSCU(メソジスト教会関係学校国際協議会)の国際大会が開催されました。「平和・和解・人権」をテーマに、40ヶ国以上の国から200名を超える参加者が集まりました。

大会では本法人深町正信理事長に、教会関係学校での永年の働きに対して、名誉褒賞が授与されました。

## 寄付金

### 2014年度『教育環境充実資金』募金のお願い

多くの皆様に『教育環境充実資金募金』にご賛同いただき、心から感謝申し上げます。

2013年度の募金につきましては、学生の音楽環境を一層充実させるために、ミュージックラボラトリー(音楽電子教育システム)を開設致しました。後期から「ミュージックラボラトリー特別講座」を開講し、学生から好評でした。

2014年度からは、『ミュージックラボラトリーとピアノの個人レッスン』を組み合わせた器楽(ML・ピアノ)を開講しています。学生一人ひとりの習熟度に合わせたきこまかい授業が行われています。

和泉短期大学では、2014年度も継続して教育の充実に必要な費用、施設拡充のために「教育環境充実資金」への協力をお願いしてまいります。みなさまのご協力をお願い申し上げます。

- 寄付者数 28件(2014年6月1日～2014年7月31日)
- 寄付金額 845,000円(2014年5月1日からの合計額)
- 募金対象事業 施設・教育設備の整備(1号館・2号館屋上防水塗装工事、教室プロジェクター設置など)  
震災・災害対策
- 募金目標額 10,000,000円
- 期間 2014年6月～2015年3月
- 寄付金 1口5,000円
- 募金担当 経理・施設ユニットにお問い合わせください。

ご寄付をいただきました皆様方に心から感謝申し上げます。  
なお、法人事務局が受理いたしました日付で処理しております。多少のずれが生じている方もあるかと存じますが何卒ご了承をお願いいたします。

法人事務局

#### 寄付者一覧(敬称略) 2014年6月1日～7月31日

|       |        |       |       |        |
|-------|--------|-------|-------|--------|
| 新井 美優 | 岸川 洋治  | 武石 宣子 | 乗田 孝  | 山口 友紀  |
| 市川 染子 | 久保 芳子  | 田原 俊喜 | 深町 正信 | 山崎 美結  |
| 伊藤 忠彦 | 小久保 光世 | 角田 信成 | 松本 勇作 | 山本 美貴子 |
| 今泉 治子 | 佐藤 蘭美  | 戸塚 恵子 | 丸山 雄司 | 横川 剛毅  |
| 小椋 郊一 | 佐藤 守男  | 長尾 大  | 宮本 和武 |        |
| 片山 知子 | 杉山 佳子  | 新田 恭平 | 谷津 芳孝 |        |